

第4回大野市総合教育会議 会議録

日 時：平成29年2月2日（木）午後4時～4時40分

場 所：大野市役所 大会議室

第4回大野市総合教育会議次第

日時：平成29年2月2日(木)午後4時

場所：市役所 大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 協議

(1) 大野市文化会館整備基本構想(案)について

4 その他

<出席者>

	市 長	岡 田 高 大
教育委員会	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	山 川 秀
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	副市長（企画総務部長）	田 中 雄 一 郎
	企画財政課長	清 水 啓 司
	教育長（再掲）	松 田 公 二
教育委員会事務局長		小 川 市 右 工 門
	教育総務課長	木 戸 口 正 和
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	〃 課文化財保護室長	中 村 り え 子
	〃 課スポーツ振興室長	砂 子 淳 一
	教育総務課企画主査	大 久 保 克 紀
（書 記）	教育総務課課長補佐	山 田 靖 子

<傍聴者>

3名

1 開会

【教育総務課長】ご案内のお時間となりましたので、ただ今から、本年度第4回の大野市総合教育会議を開催させていただきます。

会議に先立ちまして、市民憲章と教育理念の唱和をお願いします。

——<市民憲章と教育理念の唱和>——

教育総務課長主唱

2 あいさつ

【教育総務課長】それでは、市長の挨拶をお願いします。

【市長】ご苦勞様です。本日は、本年度第4回目の総合教育会議の開催ということで、教育委員の皆様方には大変お忙しい中、私ども市長部局との調整と協議ということで、ご出席いただきましてありがとうございます。

本日の協議事項となっておりますのは、文化会館の整備に向けた基本構想（案）についてでございます。

ご案内の通り、文化会館につきましては、大変老朽化が進みまして耐震工事では無理だろうというご判断も頂いているホワイエの部分もホール施設の設置もでございます。確か、平成25年からだったと思いますが、文化会館の最大の利用者団体であります文化協会、各団体あるいは市民の方々にアンケート等を実施し、文化会館の在り方と今後の方向性に関する報告書を作っていただいて今日に至っているということで、これまでも教育委員会の皆様方にはご協議賜りましてありがとうございます。

一方では、費用の軽減、そういったことにつきまして国の方でも言われておりますので、PFI、つまり民間の資金の活用も出来ないかということも合わせて議論いただいていたのではないかと思いますので、改めて感謝、御礼申し上げたいと思います。

本日、基本構想（案）がまとまったということでございますので、市長部局にご説明いただきながら、意思の疎通であったり、意見交換できればと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【教育総務課長】これからの進行は、大野市総合教育会議設置要項で市長が議長となると規定されておりますので、市長をお願いいたします。

3 協議

【市長】それでは、次第に倣いまして進めさせていただきます。

本日の協議事項、今ほどご挨拶で申し上げましたけれども、大野市文化会館整備基本構想（案）ということでございますので、教育委員会からご説明をお願いいたします。

【委員長】 それでは私のほうから、これまでの経緯を述べさせていただきます。市長さんはよくご存知ですが、現在の文化会館は、施設本体の耐震性の問題や空調などの設備の経年劣化、駐車場の不足などが指摘されていることから、平成25年に市民の皆さんや文化会館利用団体へのアンケートを実施し、平成26年には文化会館の在り方と今後の方向性についての検討を行ってまいりました。

平成28年7月には、学識経験者や市内関係団体、公募による委員など13名で構成する「大野市文化会館整備基本構想策定委員会」を立ち上げ、6回にわたり基本構想の検討を行い、本基本構想（案）を作成させていただきました。

それでは、事務局から、資料の説明をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

【教育委員会教育総務課長】 私から、資料に基づき説明をさせていただきます。

——<教育総務課長 資料説明>——

【市長】 ただいま、事務局のほうから基本構想案について、説明いただきましたが、教育委員さんの方から、ご確認も含めまして、ご質問等がありましたら、お受けしたいと思います。

【委員長】 これまで2回、基本構想につきまして臨時教育委員会を開催しまして協議してきましたので、細かい意見や質問はないのですが、学校再編と新しい文化会館の計画は重なって進行していくので、整備に係る財源手当てについて気になるのですが、市長さんのお考えがあればお聞かせ願えませんか。

【市長】 財源の見通しということだろうと思うのですが、学校につきましては、文科省を中心に総務省とかの起債もあるんだろうと思います。文化会館につきましては文科省のほうからの支援はないので、国土交通省などからのご支援があります。全国からの支援要望が多いということで、国が制度を改正して立地適正化計画を立てたところに新しい都市再生整備計画による支援というものができておりますので、大野市も平成29年度に立地適正化計画を策定しますので、それに基づいて新しい都市再生整備計画の国の支援の申請に入れるのだろうと思います。これも五カ年計画で支援がもらえますので何とかそれを手当としたい。他には7割戻ってくるとか有利な起債などを利用しながら、学校とは別の支援があると思うのです。

【委員長】 はい、ありがとうございます。

【清水委員】 これまで2回ほど会議を開催いただいたのですが、確認させてください。今年度中に基本構想を策定して、平成29年度中に基本計画を策定するのですね。その際、市のほうからPFI事業者の方へ当たるのですか。

【教育総務課長】 予算のことですけれども、基本計画策定の予算1,700万円を12月補正予算でお認め頂いております。その中のPFI導入可能性調査763万6千円は、全額国の補助を受けて実施することとしております。

P F I 導入可能性調査というのは、P F I を導入した方が効果的か効果的でないかを調査していただく調査でございます。その二つの事業を平成29年度で行うこととしています。

【市長】1つの業務でなくて二つの業務を一緒に進めていって、P F I 導入可能性調査をした中でよし悪しを決めて、最終的に基本設計ということになるということですね。

実際、工事が始まると施工期間は1年では無理で、2年くらいかかると思うが、今の施設を使いながら新しい施設を建てるとなると、駐車場がないことになる。

その辺はどう考えているのか。

【事務局長】現在、文化会館の利用者が多い場合は、駅東公園を使わせてもらっています。確かに工事が始まると、駐車場が狭くなりご迷惑をおかけしますが、市のいろんな駐車場、例えば農林学舎横にあります東広場とか、ちょっと離れますが職業訓練センターの駐車場を使っていたり、対応していきたいと思います。

【市長】都市公園の面積の確保というのは、大丈夫なのか。

【教育総務課企画主査】都市公園につきましては、現在駅東公園は7500㎡程ございます。現文化会館の敷地面積が約6000㎡ですので、これを入れ替えますと、約1500㎡少なくなります。都市公園の面積については、どれくらいの割合まで減らしても大丈夫か、県の都市整備課と協議しながら進めています。いずれにしましても都市公園を現文化会館の敷地に持つてくることにつきましては、原課と調整しながら進めていきます。

また、この場所は用途地域の中で第1種住居地域になっています。県の土木部建築課の方へ問い合わせたところ、現状の場所ですと劇場などの用途に使う3000㎡以上の建物の建設はNGとなっています。ですが、建築基準法の第48条の但し書きに「第1種住居地域でもそういった用途の施設を建てるのが可能である」ということを聞いておりますので、今後、原課と一緒に県と協議しながら進めていきたいと考えております。

【市長】今後はどういう進め方になるのか。

【教育総務課長】この、総合教育会議を経て、教育委員会で基本構想を決定していただきたいと考えております。

平成29年度には、先ほども申し上げましたとおり、基本構想が決まりましたら、さらに施設の具体的な整備計画について検討し、基本計画を策定していくとともに、整備の手法の一つであるP F I 事業の導入可能性調査を行いたいと考えております。

【市長】わかりました。

【教育長】直接この文化会館整備基本構想に関係ないのですが、雪国独自の気象条件というものを絶えず念頭に置きながらやらせていただきたい。めいりんの雪対策が、やまづかったのかなと思っておりますので、その辺しっかりとやっていきたいと思っ

ています。

【市長】ちょっと話は戻るが、今の文化会館と駅東公園の間の市道は狭い。道幅を広げるといふ選択肢はあるのか。

【教育総務課企画主査】その市道については、どうするか検討はまだ行っていません。今、市道の利用状況というのを建設整備課に尋ねたところ、地域の方以外にはあまり利用されていないようで、もし施設整備の中で上手い利用方法があれば、道路につきましても考えていかなければならない。実際、幅が5mで500㎡くらいあると図面上で確認しています。それをどういうふうを活用していくかというのは、基本計画の中で考えていきたいと考えています。

【市長】まちなか循環バスやシャトルバスなどを出す場合、新しい会館まで入っていくような道路の確保も必要でないのかと思うので、基本計画の段階でそのようなことも念頭においてやっていって欲しい。

【清水委員】今の文化会館は大きい道路に面していますが、公園は少し奥まっているのですよね。そうしますと、新しい文化会館の正面はどちらになるのですか。

【市長】どちらになるのか分からないけれど、それは、基本設計で決めることです。

【委員長】市道を広げる必要があるのではないですか。そういう問題も出てきます。

【市長】その辺は基本設計のほうで十分議論してもらえば良い。

【委員長】現文化会館の駐車台数は100台ちょっとですね。新しい文化会館はできるだけコンパクトになるのですが、たくさんの客が入ることですね。現在の駐車台数を下回るのか上回るのか。これからの基本設計で明らかになるとは思いますが、予測としてはどうですか。

【事務局長】新しい文化会館の建て方によって違いますが、なるべく多く確保していきたいと思っています。基本構想の中にも、駐車場ということで必要な機能として、駐車場の台数も確保していきたいということです。駅東公園も含めた中で駐車場も確保できる。ただ、1000席規模の駐車場の確保は難しい。できるだけということをお願いしたいと思います。

【山川委員】今までで、大型のバスで乗り付けて団体が入って鑑賞するということはあったのですか。そうすれば、大型バスの定員の分は、駐車場が少なくて済むと思うのです。

【事務局長】これから新しい文化会館にたくさんの方がお越しいただけるということになりますと、これから高齢化も進みますので、そういう意味からも、バスで文化会館にお越しいただけるように、そういうことも含めて、基本計画の中で検討させていただきたいと思います。

【教育長】小学校の連合音楽会、中学校の連合音楽会、保育所、幼稚園がそこで発表会をするとなると、どうしてもバスで乗り入れるということが出てきます。

【市長】よろしいですか。

では、ないようでしたら、本日、基本構想（案）ということでご説明いただきましたので、先ほどのスケジュールに基づいて進めていっていただけたらと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

4 その他

【市長】それでは、その他に移らせていただきます。

委員さんの方から、何かございますか。

——<委員一同、「ありません」>——

事務局、他に何かありますか。

【教育総務課長】特にございません。

閉会

【市長】ないようですので、本日の第4回目の総合教育会議を閉めさせていただきますと思ひます。たいへんご苦勞様でした。

午後4時40分終了